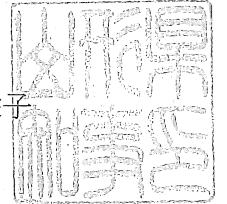


新規事業採択時評価に係る県知事意見

河 第 339 号
平成23年 1月13日

国土交通省河川局長 殿

山形県知事 吉村 美栄子



河川事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

本県の社会資本整備の推進につきましては、日ごろよりご高配を賜り深く感謝申し上げます。

さて、平成23年1月6日付け、国河計第143号で照会のありました標記のことについて、下記のとおり回答いたします。

記

新規事業採択時評価に係る「最上川上流特定構造物改築事業（大旦川排水機場改築）」の予算化については同意いたします。

大旦川排水機場は、大旦川流域における総合的な治水対策に非常に重要な役割を持っており、必要不可欠な施設と認識しておりますので、早期の事業完成に向けて特段のご配慮をお願いいたします。

また、事業の執行に当たっては、コスト縮減に努めて頂きますようお願いいたします。

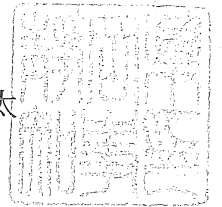
河 企 第 1 1 0 号

平成 2 3 年 1 月 1 4 日

国土交通省河川局長

佐藤 直良 様

静岡県知事 川勝 平太



河川事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成 23 年 1 月 6 日付け国河計第 143 号で依頼のあった標記の件について、下記のとおり回答します。

記

1 河川事業「狩野川総合内水緊急対策事業（函南観音川排水機場増設）」新規事業採択時評価に係る意見

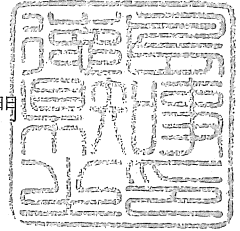
本事業は、狩野川流域の洪水被害を軽減し、県民の生命と財産を守り、安全で安心な生活環境の確保を図るために根幹となる治水対策であり、県をはじめ地域をあげて強く要望してきた事業です。

本年度から国、県、市町が連携して取り組んでいる大場川左岸下流域の総合的雨水排水対策においては、浸水被害軽減のため、重要かつ効果的な事業に位置付けられていることから、確実に事業が採択され、一日も早く効果が発現されるよう着実な事業の推進をお願いします。

流第 100054 号
平成 23 年 1 月 14 日

国土交通省
河川局長 佐藤 直良 殿

徳島県知事 飯泉 嘉門



河川事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について
(平成 23. 1. 6 国河計第 143 号に対する回答)

日頃から本県発展の基盤となる社会資本整備の推進につきまして、多大なご尽力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、先に照会がありましたこのことについての意見は別添のとおりです。

意 見

吉野川の支川である「ほたる川」は、吉野川の水位の影響を受ける内水河川であることから、流域内の多くの人家は、これまでに幾度となく、浸水被害を被ってきました。

特に、吉野川において戦後最大の流量を記録した平成16年の台風23号では、吉野川の水位が異常に高くなったことから、ほたる川の水が吉野川に流れず、「ほたる川流域」では、66戸にも及ぶ家屋浸水被害が発生しました。

こうした甚大な浸水被害に対応するためには、現在、徳島県が実施しています「ほたる川の河川改修」を推進するとともに、「排水機場の整備」による内水対策の実施が不可欠であると考えております。

さらに、内水対策を効果的なものとするためにはこれに加えて、地域が連携してハード・ソフト両面による対策を一体的に推進していくことが重要であることから、平成21年12月には国・県・吉野川市からなる「ほたる川総合内水対策協議会」を設置し、吉野川市において「流域貯留浸透施設の整備」や「土地利用の規制」を計画するなど総合的な内水対策についても三者が密接に連携して取り組んでいるところであります。

こうしたことから、徳島県といたしましては、ほたる川流域住民の安全・安心を一刻も早く確保するため、「ほたる川排水機場」について、是非とも平成23年度新規事業として予算化していただき、整備の促進をお願いいたします。

河 第 340 号

平成 23 年 1 月 13 日

(河 川 課 扱 い)

国土交通省河川局長 殿

鹿児島県知事



河川事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について

平成 23 年 1 月 6 日付け、国河計第 143 号で依頼がありました標記について、
下記のとおり回答します。

記

1 事業名

肝属川特定構造物改築事業（甫木水門改築）

2 意見

甫木水門については、本県の進めている河川改修と併せて改築すること
により、浸水被害の軽減が図られることから、新規採択をお願いしたい。